

# 【ソフトバレーボール千葉県大会】

## 令和6年度千葉県障害者スポーツ大会バレーボール競技（精神障害者の部） 運営要領

### 1. 目的

精神障害のある人が、本大会に参加することにより、スポーツの楽しさを体験するとともに、体力の維持・向上及び県民の障害のある人への理解を深めることにより、障害のある人の自立と社会参加の推進に寄与することを目的とする。

### 2. 主催

千葉県  
一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会  
特定非営利活動法人千葉県精神保健福祉協議会  
社会福祉法人千葉県身体障害者福祉協会  
千葉県知的障害者福祉協会  
千葉県手をつなぐ育成会

### 3. 主管

千葉県バレーボール協会

### 4. 協力（予定）

千葉障がい者スポーツ指導者協議会  
千葉県ママさんバレーボール連盟  
一般社団法人日本精神科看護協会千葉県支部

### 5. 開催日時

令和6年12月5日（木）午前9時から午後4時まで

### 6. 会場

千葉ポートアリーナ（千葉市中央区問屋町1番20号）

### 7. 参加資格

出場選手は次のすべての条件を満たす者とする。

- （1）令和7年4月1日時点で13歳以上であること。
- （2）精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいはその取得の対象に※準ずる障害のある者。

※「準ずる障害のある者」とは、以下の証明が受けられる者をいう。

精神疾患のため精神科等で医療を受ける自立支援医療（精神通院）受給者証  
なお、千葉県大会では手帳、受給者証の写しの提出を省略することができる。

(3) 申込時に千葉県に現住所（住民票のある地）を有する者。

ただし、学校に通学している者及び施設に入所・通所している者は、その学校及び施設の所在地が千葉県内（千葉市を除く）にある場合は参加できる。

(4) 2つ以上のチームにまたがって登録することはできない。

## 8. 大会事務局

本大会の大会事務局は、一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会内（千葉市稲毛区天台6-5-1）に置く。

## 9. 競技規則

適用する競技規則は、以下のとおり。

(1) 全国障害者スポーツ大会競技規則令和6年度版【（公財）日本パラスポーツ協会制定】

(2) （公財）日本バレーボール協会競技規則

(3) 令和6年度千葉県障害者スポーツ大会実施要領

(4) 参加団体代表者会議 確認事項

## 10. 競技方法

「実施要領」による。

なお、組み合わせは、参加団体代表者会議において抽選により決定する。

## 11. 表彰

優勝、準優勝、3位のチームに対し表彰状と各選手にメダルを授与する。

## 12. 参加申込

### (1) 申込

参加申込書（総括表・参加申込書）

※申込書や競技に必要な書類様式は、千葉県障がい者スポーツ協会ホームページからダウンロードが可能。

<https://www.cpsa.or.jp/>

(2) 申込期間 令和6年9月3日（火）～9月24日（火）（締切日必着）

(3) 申込方法 申込書類の提出方法は、千葉県障がい者スポーツ協会ホームページ「メールでのお問い合わせ」からデータで提出すること。

データで提出することができない場合は、印刷したものを持参又は郵送。

(1) の申込書様式に必要事項を記入した書類一式を提出する。

**【申込先】 〒263-0016 千葉市稲毛区天台6-5-1  
（事務局） 一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会**

## 13. 参加団体代表者会議

参加団体代表者会議を次の日程で実施するので、参加団体は必ず1名出席すること。

(1) 期 日 **令和6年11月 1日（金）午前10:30～** (予定)

(2) 会 場 千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター  
千葉市稲毛区天台6-5-1

#### 14. 個人情報の取り扱い

次の（１）から（５）を承諾した上で申し込むこと

- （１）申し込み時に提出された書類（情報）は、プログラム作成（組み合わせ）及び全国大会派遣事業に使用する。
- （２）大会プログラムに、競技運営上必要な氏名、所属、障害区分等の個人情報を掲載する。
- （３）大会当日に報道機関が来場し、テレビや新聞等で報道されることがある。
- （４）主催者において、大会時に撮影した映像等を障がい者スポーツ普及・発展のための広報に使用することがある。
- （５）主催・後援団体等のホームページで公式記録を公表する。

#### 15. 参加者の安全対策

社会状況等により安全な大会運営が不可能であると判断した場合、大会を中止する場合がある。

#### 16. 救護及び傷害保険加入

- （１）参加選手の健康・安全管理については、参加者・団体において十分配慮するものとし、会場において主催者は、応急の処置のみを行うものとする。
- （２）大会運営スタッフ、選手、役員（監督、コーチ等）及び大会参加に必要な引率者について、傷害保険を主催者で加入する。
  - ①傷害保険の適用は、原則として大会会場内の範囲とする。
  - ②本人の故意や重大な過失によるもの、また疾病は、傷害保険の対象外となる。

#### 17. その他

第24回全国障害者スポーツ大会関東ブロック予選会の出場チームは、原則として優勝チームが出場することとする。各チームから選抜する場合は、優勝チームの監督と関係者で話し合いの上決定する。

## 【ソフトバレーボール千葉県大会・千葉市大会】

令和6年度千葉県障害者スポーツ大会バレーボール競技（精神障害者の部）  
令和6年度千葉市精神障害者ソフトバレーボール大会

### 競技実施要領

#### 1. 競技規則

全国障害者スポーツ大会競技規則令和6年度版（（公財）日本パラスポーツ協会制定）に定める以外は、同年度の（公財）日本バレーボール協会競技規則（国際競技規則）及びこの要領に定めるところによるもののほか、参加団体代表者会議確認事項による。

#### 2. チームの構成

- （１）監督1名・コーチ1名・マネージャー1名及び選手14名以内とする。
- （２）監督・コーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場

できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねる監督・コーチを含めて12名以内とする。

- (3) 男女混合でチームを構成する。試合中は少なくとも1名以上の女性プレイヤーが出場していなければならない。女性選手が出場不可能になった場合には、その時点でゲーム終了とし、不戦敗とする。
- (4) 複数施設からの合同チームの参加も可能とする。

### 3. 競技方法

- (1) 試合は、ワンボールシステムで行う。
- (2) 試合球は、日本ソフトバレーボール連盟公認球ソフトバレーボール球・糸巻きタイプ（モルテン製 円周78±1cm 重量210±10g）を使用する。
- (3) ネットの高さは2m24cmとする。
- (4) 全試合トーナメント方式とする。原則として3位決定戦を実施するが、参加チーム数が多い場合は実施しない。また、出場チームが少ない場合はリーグ戦方式で行うことができる。

### 4. ルール

試合は、以下のとおり進行する。

- (1) 試合は3セットマッチとし、2セットを先取したチームを勝ちとする。
- (2) 原則として1セット25点のラリーポイント制とする。  
また、得点が「24対24」の同点となった場合、26点先取したチームがそのセットの勝者とする。なお、第3セットのコート交代は、13点先取した時に行う。  
ただし、参加団体代表者会議の申し合わせによって、1セットの得点を変更することができることとする。
- (3) それぞれのチームには、1セットにつき2回のタイムアウト（1回30秒）が認められる。
- (4) 競技日程の試合はプロトコールの時間とする。  
ただし、試合時間が伸びた場合は、審判長と協議し試合時間を変更する。（進行担当の放送指示に従うこと）

### 5. 服装

#### (1) 選手

- ① 胸部と背部の中央にナンバーが入っているユニフォームを着用すること。
- ② チームキャプテンは、胸のナンバーの下にマーク（横線8cm×2cm）を付けること。
- ③ リベロは、チームの他の競技者と区別できる色のユニフォームを着用しなければならない。

#### (2) 監督・コーチ・マネージャー

それぞれ左胸にワッペンを付けなければならない。

### 6. 組み合わせ

参加団体代表者会議において参加団体による抽選の上で決定する。

### 7. 登録確認・選手変更

- (1) 参加団体は、大会当日、来場時に速やかに「コンポジションメンバー表」を受付に提出しなければならない。
- (2) 選手変更は、原則として参加団体代表者会議以降は認めない。ただし、やむを得ない事情により変更が必要となる場合は、来場時に速やかに「登録変更届」を受付に提出し、監督会議での承認をもって変更を決定する。

### 8. 招集・競技に係る提出書類

- (1) 各チームは、試合開始時刻の15分前に所定の場所で待機すること。
- (2) 競技にあたり次の書類を作成し提出すること。
  - ①コンポジションシート プロトコール時に副審に提出すること。
  - ②ラインアップシート 各セットが始まる前に副審に提出すること。

#### 9. 開会式・表彰式・監督会議

- (1) 開会式はアナウンス等による通告とする。
- (2) 表彰は式典として実施せず、アナウンス等で行う。
- (3) 監督会議は、大会当日に大会本部前で行う。開始時間は別途連絡する。  
また、監督会議において申し合わせ事項を設けることができる。

#### 10. 競技場内への入場制限

- (1) 競技場内（アリーナ）への入場については、選手、監督、コーチ、マネージャー等、主催者に事前登録を申請し、許可された者以外は入場することができない。
- (2) 応援席（メインアリーナスタンド）以外へのカメラ等撮影機材の持ち込みと撮影は禁止する。

#### 11. その他

- (1) 大会当日の練習は、定められた場所で安全に留意し、大会役員の指示に従って行うこと。
- (2) 練習球は、各チームで用意すること。
- (3) 大会運営のため、各チームから線審、得点係、モッパを大会運営スタッフとして協力を求める場合がある。

#### 参考

##### 【競技規則購入先】

「全国障害者スポーツ大会競技規則令和6年度版」

（公財）日本パラスポーツ協会

[https://www.jsad.or.jp/promotion/promotion\\_zenspo\\_rules.html](https://www.jsad.or.jp/promotion/promotion_zenspo_rules.html)

「（公財）日本バレーボール協会競技規則（6人制）」

（公財）日本バレーボール協会

<https://www.jva.or.jp/play/rulebook.html>